

YOCニュース

平成29年11月号

発行所 協同組合横浜総合卸センター
〒246-0001横浜市瀬谷区卸本町9308-19
TEL:045-921-1385 FAX:045-921-1996

http://www.y-oc.jp/
e-mail:yoc@topaz.ocn.ne.jp

世界平和を願う、(株)のぼのぼ 漢・野畑昭彦氏の夢がついに動き出す!

卸センターの皆様はご存知だろうか。今、卸センター内のある企業が各メディアから熱い注目を集めていることを。

卸センターの皆様はご存知だろうか。今、卸センター内のある企業が各メディアから熱い注目を集めていることを。昨今、今春発売された「うんこ」漢字ドリルを皮切りに、巷の小学生を中心に空前のうんこブームが到来そのブームに少しでも便乗しようとする様々な企業が躍起になつて類似商品を販売する中このブームが巻き起こる以前からうんこに対する並々ならぬ情熱を胸に秘め、うんこを通じて世界規模の壮大な夢を叶えようと当組合加入企業である(株)のぼのぼ代表取締役社長野畑昭彦氏が株式会社うんこを設立し、数々のうんこグッズの製造・販売に乗り出した。

大人になつてもうんこを卒業しなかった。

世代を問わず、幼い頃にうんこをネタにして楽しんだ経験がある男性は多いと思われ、野畑社長もそんな皆様と変わらない幼少期を過ごし、小学校の卒業アルバムに描いたイラストはうんこ、高校時代に交際中であつた妻が差し伸べ

た手に描いたイラストもうんこ。大人となり父が経営していた作業用品卸売会社を継いだある日、うんこに対する情熱が冷めな

い野畑社長は、うんこの刺繍を入れたTシャツを客に配つたところ、笑つてくれたという。

うんこの刺繍がキラリと光る、うんこジャージに身を包み、一点物のうんこ社レリーフを片手に照れながらも撮影に応じる野畑社長(52)

くそ真面目。



野畑社長自ら世界のうんこをリサーチ。収集した各国の人が描いたうんこの絵。

うんこは笑いを誘う、しかも世界共通。

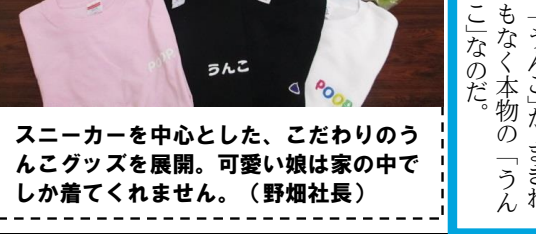
今年2月、東京にて野畑社長自ら街行く外国人に声を掛け、スケッチブックにうんこの絵を描いてもらい、海外のうんこに対するイメージを調査。ほとんど断られる中、米国や南米、欧州等10カ国以上の外国人が描いたうんこの絵のほとんどが、日本でおなじみのとぐろを巻いた

今年2月、東京にて野畑社長自ら街行く外国人に声を掛け、スケッチブックにうんこの絵を描いてもらい、海外のうんこに対するイメージを調査。ほとんど断られる中、米国や南米、欧州等10カ国以上の外国人が描いたうんこの絵のほとんどが、日本でおなじみのとぐろを巻いた

「まきぐそであつた。そして、描いた時には必ずと言っていい程笑顔になつてくれた。そこで、うんこは世界共通の認識であり、うんこは国境を越えて笑いを誘い、その笑いの先に幸せや平和がある」と確信。「Poop for Peace(うんこで世界平和を)」を合言葉に、混迷を極める日本社会、かつてない程緊迫した世界情勢の中、疲れて下を向いて歩いている人々をうんこで笑顔にし、笑いが絶えない平和な世界を目指すことを決意。その瞬間から野畑社長のうんこによる世界平和という壮大な夢への挑戦が始まった。

世界平和を目指す野畑社長自らうんこ愛を注いでデザインした商品のラインナップは、Tシャツやポロシャツ、トレーナーやパーカー等の衣類から、ハンカチやハンドタオル、リストバンドといったタオル雑貨、小物類、最新作では「Phoneケース」と多岐に渡り全ての商品が初めて見

そんな野畑社長「こだわりのうんこグッズの数々は、うんこ社HP内のネットショップで絶対販売中だ。同HPの面白ギミックや野畑社長自ら更新しているブログは大爆笑必至なので是非閲覧してみてください。」



スニーカーを中心とした、こだわりのうんこグッズを展開。可愛い娘は家の中でしか着てくれません。(野畑社長)

UNCO 出現!?

衝撃卸センター内に

ついにブーム到来!?



日本初、「うんこ」を商標登録。®は本物の証。うんこ社が各メディアから注目をされるきっかけとなつたのが、日本の歴史上初めてとなる「うんこ」の商標登録にある。うんこ漢字ドリルの文藝社も現在「うんこ」を商標出願中だが、実は野畑社長がそれより3年も前に「うんこ」を商標登録していたのだ。当初弁理士より、出願しても無理登録出来ないうちから出願に掛かる費用は取らないとまで言われたが、野畑社長の幼少

卸センターの皆様へ
おかげさまでYOCニュースも創刊から一周年を迎えることが出来ました。これもひとえに卸センターの皆様のご支援の賜物と深く感謝しております。今後ともYOCニュースを何卒宜しく願い申し上げます。
編集担当



五日 事務局仕事初め
八日 移動理事会
一日 BCP委員会 移動委員会
12月
組合の予定
新規入居企業
十月十日 町内会員 株式会社チトセ I-7棟

卸センター短信